



なかよし苗代っ子

令和5年5月号
 苗代小学校校長 広見 理恵
 TEL 0761-22-1041
 FAX 0761-22-1059
 e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp

授業参観・PTA 総会・学級懇談会に参加いただき、ありがとうございました。

4月28日、今年度初めての授業参観・PTA 総会・学級懇談会が行われました。授業参観では、頑張っている姿を見てもらいたいと、元気いっぱい授業に参加している子どもたちの様子が見られました。その後、4年ぶりのPTA 総会が行われ、梶村新 PTA 会長挨拶や昨年度の事業報告・今年度の提案が行われ、全て承認されました。学校からの職員紹介のあと、私の方から、苗代っ子の様子や学校行事、安全に関するお願いなど、いくつかお伝えさせていただきました。参加された皆さんからは温かな反応をいただき、大変心強く感じました。最後に学級・学年に分かれ、懇談会が行われました。学級委員さんの司会の下、どの学年も充実した話し合いになったようです。

三年に渡るコロナ禍で、これまで当たり前のように行ってきた教育活動の意義と意図を根本から見直す機会となった一方、保護者の皆様と直接対面して思いを伝え合うことは、教育の現場において何より大切なことであると、改めてその重要性を実感する機会となりました。

子どもたちは人の中で育ちます。人の言葉を聞き、人の行動を見て育つ。そんな中、子どもたちにかける言葉を、見せる行動を、学校と家庭とが話し合うことでベクトルを揃えていきたいですね。



任命式 ～立場が人を創る～

5月8日、任命式が行われ、学校・学級の代表が全校の前で堂々と返事をし、全校児童に学校のリーダーとしてふさわしいしっかりとした態度と言葉で自分の思いを伝えることができました。

任命式では、リーダーの「自分から一歩」の勇気を称えるとともに、「何になったか」ではなく「何をやったか」が大切であること、そしてよりよい学校・学級を創っていくためには、リーダーと共に「支える側の心の有り様」が大切であることを話しました。

「立場が人を創る」という言葉があります。苗代っ子が新たな立場を経験することで、一回り大きく成長してくれることを願っています。



自分たちの学校を 自分たちの手で ～3年ぶりのきらきら集会～



5月17日、3年ぶりの児童集会「きらきら集会」が行われました。全校児童が一堂に会し「男女学年の枠を超え、全校が親しくなり、きらきらの笑顔が増える集会に」という、田中児童会会長の挨拶でスタートしました。

まずは学年の枠を越えたグループを何回か作ったあと、最後のグループで苗代小に関する〇×クイズを行いました。どのグループも高学年が中心となり、和気あいあいと交流する姿が見られました。また最後のふり返りでは多くの児童の手が挙がり、自分の思いを自分の言葉で伝える姿が見られました。

この会を通じて、「自分たちの学校をよりよくしていくのは自分たちである」との主体者意識が育つことを願っています。

運営進行してくれた児童会執行部の皆さん、本当にありがとう！

児童会執行部の皆さんは堂々とした司会で、わかりやすく説明したり、指示を出したり、グループ作りの声かけをしたりと、自分から動く姿が多く見られました。



最後のふり返りの場面です。多くの児童が挙手し、全校の前で自分の思いを自分の言葉で語る事ができました。



お題に合ったグループを作り、グループ毎に楽しく交流する姿が見られました。高学年の力ですね。

